

次期首相候補2025！

高市早苗のVS進次郎構文の選挙前番組妄想

いま、誰が次の首相に一番近い？世代別の推しはコレだ！

石破さんが首相を辞めることになって、今まさに次のリーダーを決める自民党の選挙戦が真っ最中なんだ。ここでトップになった人が、日本の新しい首相になるってわけ。^[1]

現在、5人の候補者が「次の首相は俺だ(私だ)！」とアピール合戦を繰り広げているよ。

ひと目でわかる！候補者と世代別人気

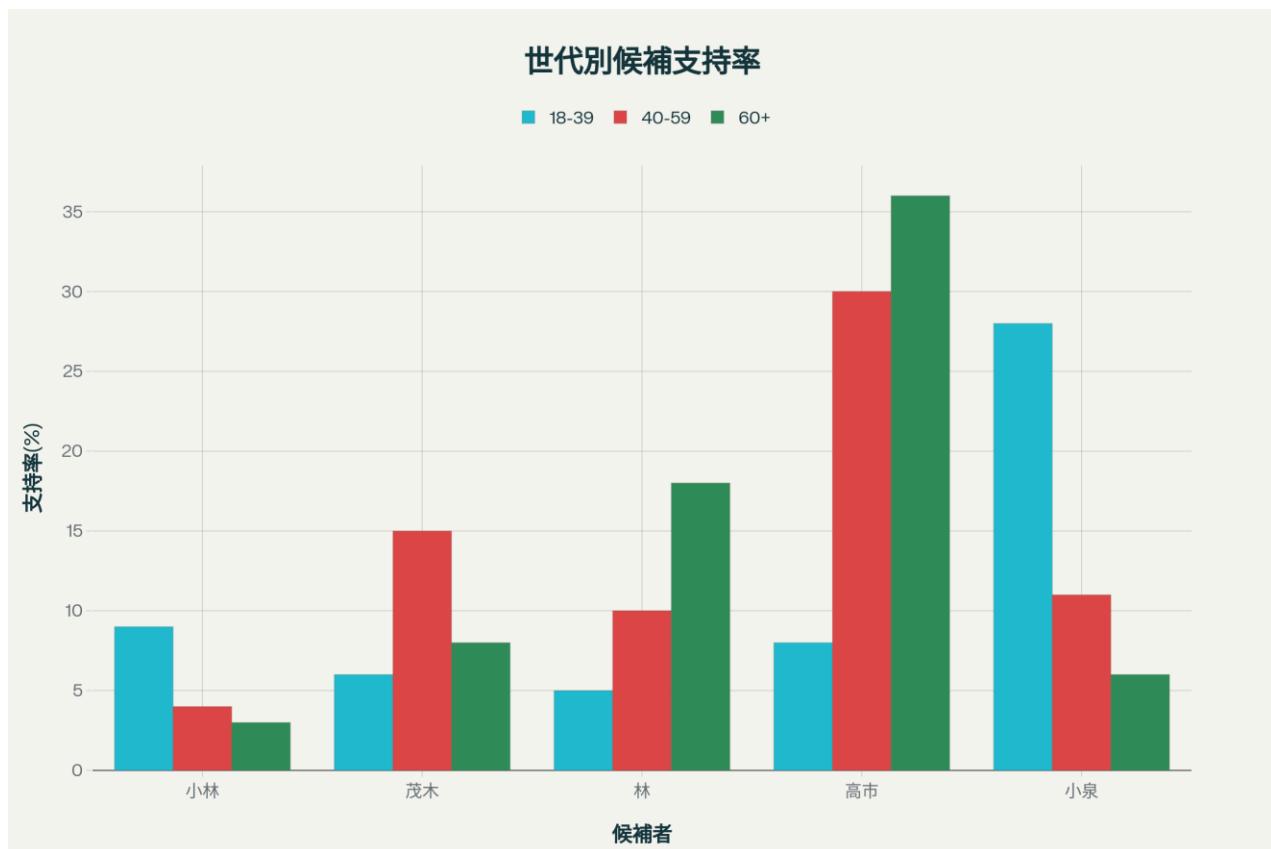
各候補者がどの世代に特に人気があるのか、一目でわかるようにまとめてみたよ。^[1]

候補者	全体の支持率(参考)	特に推してる世代と理由
高市早苗	28%(1位)	40代以上の中高年・高齢者から圧倒的な支持。「日本のことは日本で決める！」という強い姿勢が、安定を求める保守層にぶつ刺さり中。
小泉進次郎	25%(2位)	18歳～30代の若者に大人気。「給料100万円アップ」みたいな夢のある公約や、知名度の高さが強み。ただし、具体的な話になると…？
林芳正	約15～20%	60歳以上の高齢者に安定した人気。これまでの政策を続ける「安定感」が評価されているけど、新鮮味には欠けるかも。

茂木 敏充	約10~1 5%	40~50代の中間層を中心。「地方を元氣にする」という公約は好評だけど、外国人政策で「え…？」と引かれている部分も。
小林 鷹之	約5~1 0%	若者一部から期待の声。「子育て世代を楽にする」という現実的な政策は良いけど、いかんせん知名度がまだまだ。

グラフで見る！世代別支持の偏り

これをグラフにすると、誰がどの世代の心をつかんでいるかがもっとハッキリわかるよ。



世代別首席候補支持率分布(2025年9月 自民党総裁選)

見ての通り、**高市さん**は年齢が上がるほどグングン支持を伸ばしてゐるね。逆に**進次郎さん**は若者からの支持がすごいけど、年配層にはあまり響いてないみたい。

各候補の「ウリ」と「ツッコミどころ」

じゃあ、それぞれの候補者が何をしようとしていて、国民からどんな風に見られているのか、もっと詳しく見てみよう！

- 高市 早苗(たかいち さなえ)さん

- ウリ:「外国人のルールをゼロから見直す！」「日本をもっと強くする！」という断固たる姿勢。初の女性首相への期待も高い。
- ツッコミどころ:「ちょっとハッキリ言いすぎじゃない？」「連立組んでる公明党とケンカしない？」と心配する声も。

- 小泉 進次郎(こいづみ しんじろう)さん

- ウリ:「外国人観光客をいっぱい呼ぶぞ！」「みんなの給料を100万円上げるぞ！」といった若者ウケする景気の良い話。
- ツッコミどころ:「で、具体的にどうやるの？」と聞かれるとフワッとしがち。「進次郎構文」と揶揄される独特の話し方も健在。

- 林 芳正(はやし よしまさ)さん

- ウリ:これまでの政治を続ける「安定感」と「継続性」。大きな変化を求める層には安心材料。
- ツッコミどころ:「前の政治と何も変わらないんじゃ…」「選挙目当てのバラマキ？」と見透かされているフシも。

- 茂木 敏充(もてぎ としみつ)さん

- ウリ:「地方に住む人たちの生活を助ける！」という地方重視の政策。地方在住者からは好評。
- ツッコミどころ:「多民族社会を目指す」という発言が「日本らしさがなくなる！」と保守層から猛反発を食らっている。

- 小林 鷹之(こばやし たかゆき)さん

- ウリ:「子育て世代のお財布を楽にする！」という現実的な税金改革案。若手としての期待感がある。
- ツッコミどころ:「そのお金、どこから持ってくるの？」という根本的な疑問に答えられていない。まだ顔と名前が一致しない人も多い。

【妄想】もしも選挙特番で二人が直接対決したら…

司会者:「さあ、続いては高市さんと小泉さんです！まず高市さん、日本の経済をどう立て直しますか！」

高市:「(ビシッと前を向き)答えは明確です！まず、我が国の経済成長を阻害する不合理な規制、これを徹底的に洗い出し、即刻撤廃！そして、経済安全保障の観点から、不当な難民申請を主張する外国人の方々には毅然と対応します！日本を、日本人のための強い国に戻すんです！当たり前のことでしよう！？」

司会者:「(汗)は、はい…力強いお言葉です。では小泉さん、いかがでしょうか？」

小泉:「ええ。経済を良くする。これは当たり前のことですよね。でも、当たり前のことを当たり前にやるだけでは、新しい未来は来ないんです。私は、経済を良くするという約束を、必ず守ります。なぜなら、それが約束だからです。そして、その約束を守った先に何があるか。それは、約束が守られたという、新しい当たり前なんです。セクシーだと思いませんか？」

司会者:「……はあ。えーと、つまり、具体策としては…？」

高市:「(食い気味に)具体策がないから国民が不安になるんです！私は言っています！法人税を時限的にでも引き下げ、企業の投資を促し、それが国民の所得に繋がる好循環を生み出す！なぜ、こんな簡単なことが実行できないんですか！やるか、やらないか、それだけです！」

小泉:「高市さん、熱くなるのはわかります。でもね、熱いだけじゃ氷は溶けないんですよ。氷を溶かすには、熱だけじゃなくて、時には光も必要なんです。私は、日本の未来に光を当てたい。ガソリン税の暫定税率を廃止するという光を。これはただの減税じゃない。国民の心に

火を灯す、希望の光なんです。今日、ここでこの話ができた。このこと自体に、私は大きな意味があったと、そう思います」

司会者：「(もう誰か助けて…)...ありがとうございました。お時間です…」

ぶげらー 😂